

3. 本時の目標 (5/6)

- (1) ボールを手で打ち返し、ラリーを続けることができるようにする。(知識及び技能)
 (2) ボールの打ち方や待ち方の工夫について、考えたことを友達に伝えることができるようにする。(思考力、判断力、表現力等)
 (3) 友達の考えを認めることができるようにする。(学びに向かう力、人間性等)

4. 本時の展開

学習展開	教師の手だて
<p>第1・2時 単元の見通しをもち、つなげる4つ星を行い、待ち方の作戦があることに気付いた。 第3・4時 4つ星争奪戦のゲームを行い、ゲームで勝つためには、待ち方や攻め方の作戦が必要であることに気付いた。</p>	
<p>○場の設定、安全確認 準備運動</p> <p>○つなげる4つ星</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">紐の高さを高くしてやってみようよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">ツーバンありのルールでやってみようよ。</div> </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 作戦を実行して、高得点を目指そう！ </div> <p>○監督タイム①⇒ゲーム①</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">すきまに打つのが得意だから、すきまに打つ作戦にするよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">後ろの方に立つ作戦にして、ラリーを続けたいな。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">相手がいない所に打っているか見ているよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">打ったら後ろの方に移動しているか見ているね。</div> </div> <p>○課題を見付ける活動</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">ゲーム①で、どう動いていたかな</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">1回だけすきまに打って、点を取ることができたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">後ろの方に、戻ることはできていた気がするな。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">点にはならなかったけど、すきまに打っていたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">後ろに戻ることができていたけど、後ろ過ぎて捕れないボールもあったね。</div> </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 選んだ作戦を成功させるためには、どう動くといいかな </div> <p>○監督タイム②⇒ゲーム②</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">1回目に使った作戦が上手くいったから、ゲーム②でもすきまをねらうよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">後ろに下がりすぎてしまって、前のボールが取れなかったから、真ん中に戻る作戦にしよう。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">すきまに打っているよ。でも、相手が全部拾ってしまうね。他の作戦はどうだろう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">真ん中に立つと、どのボールも拾うことができていたよ。次のゲームもミスをしないようにしよう。</div> </div> <p>○監督タイム③⇒ゲーム③</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">次のゲームは、強く打つ作戦でやってみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">次も真ん中作戦でミスをしないようにするぞ。</div> </div> <p>○振り返り、次時の見通し</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 作戦を成功させるために、友達と動き方について話し合うことができたよ。次の時間の4つ星カップで優勝するために、作戦を成功させたいな。 </div> <p>○整理運動、片付け</p>	<p>【課題を見付ける手だて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前時までに作戦を考え経験し、学習カードに自分の得意な作戦とあまり得意ではない作戦を記録している。本時では、監督タイム①で、「この作戦を使うから見ていて。」と自分の使う作戦を伝え、ゲーム中、伝えられた作戦を視点に友達の動きを見て、ゲーム後にその様子を伝える時間を設定する。 ●ゲーム①での動きを伝え合うことで、作戦を成功させるためにはどう動くとういのだろうかという思いを持てるようにする。 <p>【課題解決に向かうための手だて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●監督タイム①⇒ゲーム① 監督タイム①で、どの作戦を選んだのか友達に伝える時間を設定する。ゲーム①で、友達の動きを見られるようにコート後方に立てるような場作りをする。 ●監督タイム②⇒ゲーム② 監督タイム②では、「選んだ作戦を成功させるためには、どう動くといいのかな。」「ゲーム①では、どのように動いていたのかな。」と、動きに焦点を合わせた問いかけを行う。ゲーム②では、友達に伝えられた作戦を基に声掛けをする子供を価値付ける。 ●監督タイム③⇒ゲーム③ 監督タイム③では、監督タイム②と同様に、動きに焦点を合わせた問いかけを行う。ゲーム③では、友達の作戦を基に声掛けできていない子供に対して、「友達はどの作戦を選んでいったかな。」「この作戦を成功させるために、友達はどのように動いているかな。」と、動きに目を向けるような関わりをする。 <p>【評】思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールの打ち方や待ち方の工夫について、考えたことを友達に伝えている。 <p>〈評価方法〉 観察（監督タイム、ゲーム）、学習カード</p>